

与論中学校卒業18期生（昭和41年卒業） 大同総会が開催されました

平成28年10月21日、22日の2日間に亘り東京にて大同総会が開催されました。

昭和41年の与論中学校卒業生は210余名を数え、5クラスありました。

いわゆる、団塊の世代です。

すでに故人になった同級生も1割以上になってしまいました。

冥福を祈らざるをえません。

元気なうちにと、還暦と古希の間に同窓会を企画し全国の同級生に呼びかけ、

各地から（沖縄、与論、名瀬、鹿児島、宮崎、福岡、広島、岡山、関西、

名古屋、愛知、関東）から優に50名を超える同級生、家族が参集しました。

初日、東京駅に集合。バスにて六本木ヒルズから東京の街を展望し、昼食は

舞浜のヒルトン東京ベイにて豪華なバイキングを食し、午後から水上バスにて

海上から東京の街並みを見学しつつ浅草に移動。仲見世を散策し浅草寺にお参りしました。

2日目、銀座にて飲食しながらの大同総会を開催。各地区の出し物や与論献奉で大いに盛り上がり、旧交を深めました。

50年以上ぶりに会う友も、一瞬に時を越え身近な存在になるのもやはり同級生としての成せる技かもしれません。

記念撮影後は、カラオケボックスに移動。やはり古い年代の歌が中心で年月の移り変わりを痛感。

来たる古希の記念にまた元気で再会する約束をして散会しました。

遠山記